

常時インバータ給電方式 UPS

# SANUPS A11K-Li

## リチウムイオン電池搭載の 無停電電源装置

### ラインアップ

[相数・線数] 入出力電圧	出力容量		バッテリー バックアップ時間*	入出力
	(kVA)	(kW)		
[単相 2 線] 100 V モデル 100, 110, 120 V	1.5	1.2	19分	コンセント
	3	2.4		コンセント/端子台

※周囲温度25°C, 初期値。負荷力率0.8の場合。



### 幅広い使用温度範囲

- 使用温度範囲は-20 ~ +55°Cを達成。極寒、酷暑の地域でも安心して使用できます。

### 省スペース

- 高さ寸法は、1.5kVAが2U (86mm)、3kVAが4U (175mm) です。鉛蓄電池搭載のUPSと比べ小型なので、ラック搭載時の占有スペースを削減できます。

### 長寿命

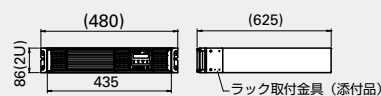
- リチウムイオン電池を採用。鉛蓄電池を搭載した当社従来品<sup>※1</sup>と比べて、バッテリーの期待寿命が約2倍となりました。バッテリー交換が10年間不要<sup>※2</sup>となり、メンテナンスの手間と費用が削減できます。

※1 当社従来品型名：A11K (鉛蓄電池タイプ)

※2 周囲温度30°C, 停電10回/年の場合

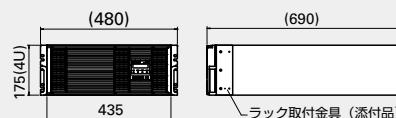
### 外形寸法 (単位: mm)

#### 1.5 kVA



質量 約 27 kg

#### 3 kVA



質量 約 47 kg

塗装色: ブラック (マンセルN1.5)

標準仕様

型番	S-A11KL152A0019SSN00	S-A11KL302A0019SSN00	S-A11KL302A0019SST00
定格出力容量 (皮相電力/有効電力)	1.5 kVA / 1.2 kW	3 kVA / 2.4 kW	
方式	商用同期常時インバータ給電		
給電方式	高効率コンバータ		
入力整流方式	強制空冷		
冷却方式	インバータ方式		
インバータ方式	高周波PWM		
交流入力	単相2線 <sup>※1</sup>		
相数・線数	100 V / 110 V / 120 V (設定で変更可能 (出荷時: 100 V))		
定格電圧	定格電圧-40%、+20%以内 (負荷率70%未満の場合 復帰電圧は-20%以上)		
電圧変動範囲	定格電圧±20%以内 (負荷率70%以上)		
周波数	50Hz / 60Hz (自動判別 <sup>※2</sup> )		
周波数変動範囲	±1% / 3% / 5% / 7%以内 (出力周波数精度選択と同じ)		
所要容量 <sup>※3</sup>	1.5 kVA	3.0 kVA	
入力効率	0.95以上	0.97以上	
交流出力	単相2線		
相数・線数	100 V / 110 V / 120 V (交流入力と同じ)		
定格電圧	15 A	30 A	
定格電流	電圧精度		
電圧精度	定格電圧±2%以内 (定格運転時)		
定格周波数	50 / 60Hz (入力周波数と同じ)		
周波数精度	商用運転時	定格周波数±1% / 3% / 5% / 7%以内 (設定で変更可能 (出荷時: ±3%))	
	バッテリー運転時	定格周波数±0.5%以内	
出力波形	正弦波		
電圧ひずみ率	線形負荷時	3%以下 (定格運転時)	
	整流器負荷時	7%以下 (定格運転時)	
負荷効率	定格	0.8 (遅れ) (変動範囲 0.7 (遅れ) ~ 1.0)	
過渡電圧変動	負荷急変時	定格電圧±5%以内 (0⇔100%変化, 定格入力時)	
	停電復電時	定格電圧±5%以内 (定格運転時)	
	入力電圧急変時	定格電圧±5%以内 (±10%変化)	
過電流保護動作	バイパス回路へ自動切換 (オートリターン機能付)		
過負荷耐量	インバータ	105% (200 msec)	
	バイパス	200% (30 sec), 800% (2サイクル)	
バッテリー	種類		
	リチウムイオン電池		
	バックアップ時間 <sup>※4</sup>	初期値	19分
		10年後 <sup>※5</sup>	16分
	バッテリー容量 (Ah・セル)	180	360
	バッテリー電力量 (Wh)	666	1332
	バッテリー動作テスト	設定可 (出荷時はなし)	
入力プラグ	NEMA 5-15P	NEMA L5-30P	M5端子
出力コンセント	NEMA 5-15R×6個	NEMA L5-30R×1個 NEMA 5-15R×2個 (各15 A)	M5端子 NEMA 5-15R×2個 (各15 A)
インタフェース	PCインタフェース		
	RS-232C		
	リモートコネクタ		
	リモート ON / OFF (オプションの専用ケーブルで最大5台までのUPSを接続して連動運転ができます)		
	外部転送信号端子		
	故障 / 停電		
	接点出力		
	オプションの接点インタフェースカードが必要です		
	ネットワーク対応		
	オプションのLANインタフェースカードが必要です		
騒音	通常運転時	45 dB	46 dB
	バッテリー運転中または、周囲温度が40℃を超えたとき	51 dB	55 dB
発生熱量 (バッテリー充電完了後定格運転時)	127 W	254 W	
入力漏えい電流	3 mA	3.5 mA	
使用環境	周囲温度: -20 ~ +55℃ <sup>※6</sup> , 相対湿度: 10 ~ 90% (結露なきこと)		
保管環境 <sup>※7</sup>	周囲温度: -15 ~ +60℃, 相対湿度: 10 ~ 90% (結露なきこと)		
ノイズ規制	VCCI 32-1 ClassA		
別売オプション			
ラックサポートレール <sup>※8</sup>	RM030 (2U)	RM028 (4U)	
転倒防止金具 <sup>※9</sup>	FMA11KA00	標準添付	
キャスタベース <sup>※10</sup>	CBA11KA01	CBA11KA02	
エアフィルター式 <sup>※11</sup>	FL008-3	FL010-3	

※1 交流入力および交流出力を一線接地する場合、入・出力の接地相をUPSの指定に合わせてください。交流入力のW (N) 端子 (S相)、交流出力のW (N) 端子 (V相) を接地相とします。  
 ※2 交流入力周波数が、定格周波数の±3% (1, 3, 5, 7%変更可) の範囲にあり、かつ交流入力電圧が定格電圧±20%の範囲内にあるとき (入力電圧低下検出値の設定が可変かつ負荷率が70%未満の場合は-40% ~ +20%)、インバータは交流入力と同期運転し、バイパス回路への無瞬断切換が可能となります。  
 ※3 バッテリー回復充電時の最大容量  
 ※4 周囲温度25℃ 負荷効率0.8の場合。

※5 年10回停電の場合、計算値  
 ※6 バッテリー温度が55℃を超えたときには、バッテリーの充電を停止します。  
 ※7 バッテリーの寿命短縮を考慮して、+30℃を超える長期間の使用、保管は避けてください。長期間保管する場合は、半年に1回、バッテリーの補充電が必要です。  
 ※8 19インチラックに搭載するときに使用します。(EIA, JIS共用)  
 ※9 床に固定するときに使用します。  
 ※10 たて置きにしたUPSを移動するときに使用します。  
 ※11 エアフィルタ装着時は、周囲温度40℃以下でご使用ください。

■ 入力プラグ形状



■ 出力コンセント形状

